

NY マーケットレポート (2017 年 8 月 2 日)

NY 市場では、序盤に発表された米 ADP 雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を下回る結果となったものの、前回結果が上方修正されたことが好感され、堅調な雇用情勢が続いているとの見方が広がり、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。

ただ、その後は米当局者のハト派的発言を受けて、米国債利回りが低下したことから、円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。引けにかけては、米国債利回りが上昇となり、ドル円・クロス円も下げ幅を縮小した。一方ユーロは、対ドルで堅調な動きとなり、一時 2015/1/6 以来となる 1.19 ドル台乗せとなる場面もあった。

2017年 8月2日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.79	110.92	110.30
EUR/JPY	131.10	131.18	130.17
GBP/JPY	146.53	146.58	145.66
AUD/JPY	88.17	88.25	87.81
EUR/USD	1.1834	1.1844	1.1794

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.89	110.69
EUR/JPY	131.40	130.95
GBP/JPY	146.76	146.42
AUD/JPY	88.24	88.11
EUR/USD	1.1868	1.1822

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.72	110.98	110.29
EUR/JPY	131.27	131.35	130.81
GBP/JPY	146.43	146.71	145.93
AUD/JPY	88.18	88.30	87.96
NZD/JPY	82.29	82.32	82.05
EUR/USD	1.1856	1.1910	1.1819

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	22016.24	+52.32
S&P500	2477.57	+1.22
NASDAQ	6362.64	-0.29
コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1278.40	-1.00
NY 原油	49.59	+0.43

8/3 経済指標スケジュール

08:30	【オーストラリア】7月AiGサービス業指数
09:30	【香港】7月購買部景気指数
10:00	【ニュージーランド】7月ANZ商品価格指数
10:30	【オーストラリア】6月貿易収支
10:45	【中国】7月財新メディア非製造業PMI
16:00	【トルコ】7月消費者物価指数
16:00	【トルコ】7月生産者物価指数
16:50	～17:30
	【仏】【独】【欧】【英】7月非製造業PMI
17:00	【欧州】欧州中銀 経済報告
18:00	【欧州】6月小売売上高
20:00	【英国】政策金利発表
20:00	【英国】8月英中銀議事録
20:00	【英国】8月四半期インフレ報告
20:30	【米国】7月チャレンジャー人員削減数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
22:45	【米国】7月マークイット米国サービス業PMI
23:00	【米国】7月ISM非製造業景況指数
23:00	【米国】6月耐久財受注
23:00	【米国】6月製造業受注指数

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.355%	1.343%
3年債	1.505%	1.489%
5年債	1.821%	1.798%
7年債	2.084%	2.067%
10年債	2.266%	2.250%
30年債	2.850%	2.853%

ドイツ10年債	0.486%	0.491%
英国 10年債	1.236%	1.213%

8/3主要会議・講演・その他予定

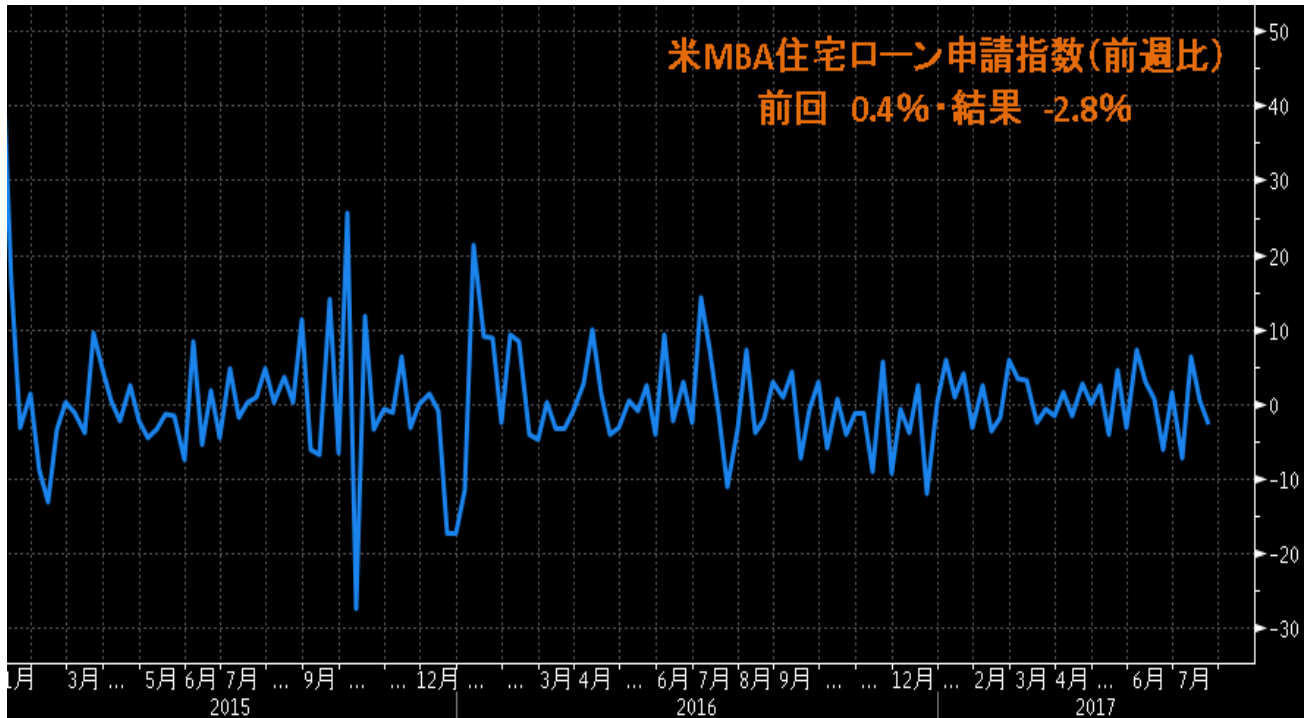
- ・ 日本 内閣改造
- ・ MPC(英中銀金融政策委員会)

NY 市場レポート

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数（前週比） -2.8%（前回 0.4%）



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	7/28	7/21	7/14	7/7	6/30	前年同期
申請指数	-2.8	0.4	6.3	-7.4	1.4	-22.8
購入	-2.0	-2.2	1.1	-2.5	3.1	8.5
借換え	-3.8	3.4	13.0	-13.0	-0.4	-41.2
固定金利	-2.7	0.3	6.3	-6.9	1.2	-24.4
変動金利	-5.4	2.4	6.4	-14.2	4.3	9.4

固定金利 30 年 ・ ・ ・ 4.17 ・ ・ 4.17 ・ ・ 4.22 ・ ・ 4.22 ・ ・ 4.20

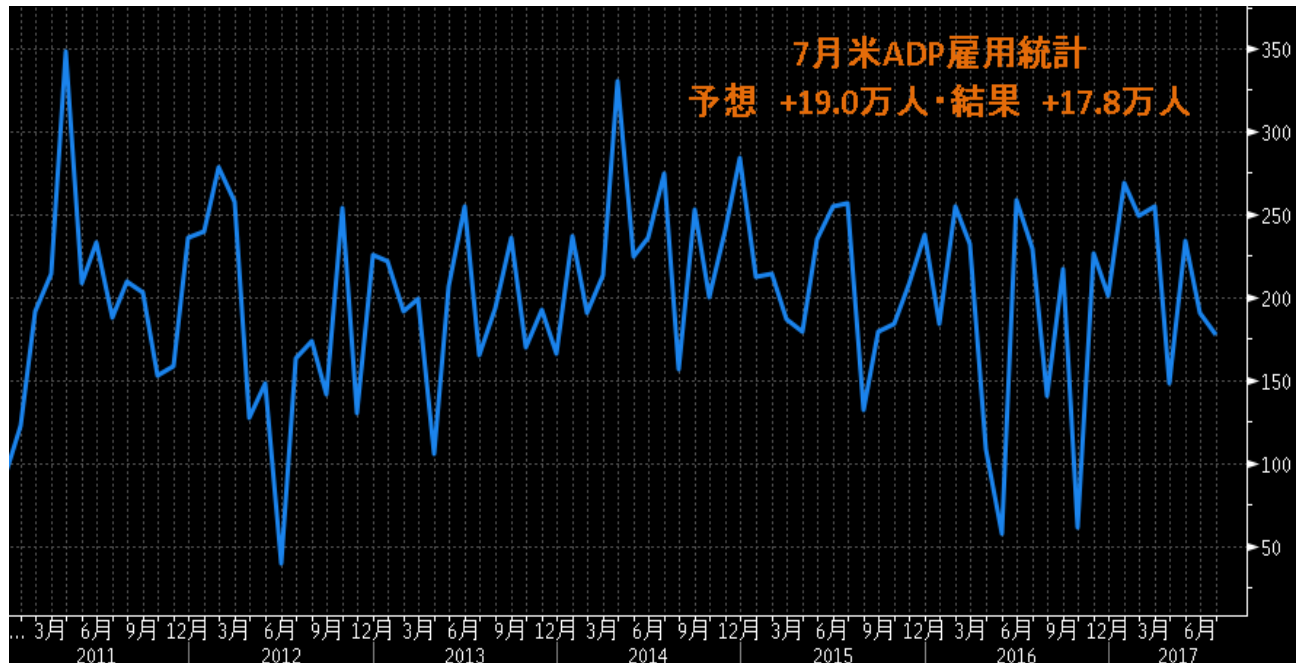
固定金利 15 年 ・ ・ ・ 3.45 ・ ・ 3.45 ・ ・ 3.48 ・ ・ 3.50 ・ ・ 3.43

21 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米ADP雇用統計 +17.8万人（予想 +19.0万人・前回 +19.1万人）

前回発表の+15.8万人から+19.1万人に修正



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀ADP雇用統計▶

7月・6月・5月・4月・3月・2月・1月

ADP雇用者数（前月比）・+17.8・+19.1・+23.3・+14.8・+25.5・+24.9・+26.8
（万人）

◀ 経済指標のポイント ▶

給与名簿に基づく集計調査による7月のADP雇用統計では、雇用者数の伸びが市場予想の+19.0万人を下回る+17.8万人となった。ただ、前月結果の+15.8万人が+19.1万人に上方修正され、緩やかな雇用拡大が続いていることが示唆された。

製造業や建設業を含む財生産部門の雇用は+0.4万人、うち建設業は+0.6万人、製造業は-0.4万人。サービス業は+17.4万人となった。従業員が500人以上の大企業の雇用者数は+4.5万人、50-499人の中堅企業では+8.3万人、49人以下の小企業では+5.0万人となった。

22 : 30

◀ 要人発言 ▶

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「近い時期の追加利上げは支持せず」
- ・「軟調なインフレデータを懸念」

23 : 30

◀EIA米在庫統計▶

原油在庫・・・153万バレル減少

ガソリン在庫・・・252万バレル減少

留出油在庫・・・15万バレル減少

クッシングの原油在庫・・・3.9万バレル減少

0:00

《 要人発言 》

メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「自然失業率の推計値を引き下げ」
- ・「雇用者の増加は、現行ペースから若干減速の可能性が高い」
- ・「バランスシート縮小は、漸進的に進む見通し」

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、業績先行きへの警戒感を背景に、主要株価は反落となった。特に銀行株や資源株を中心に売られた。

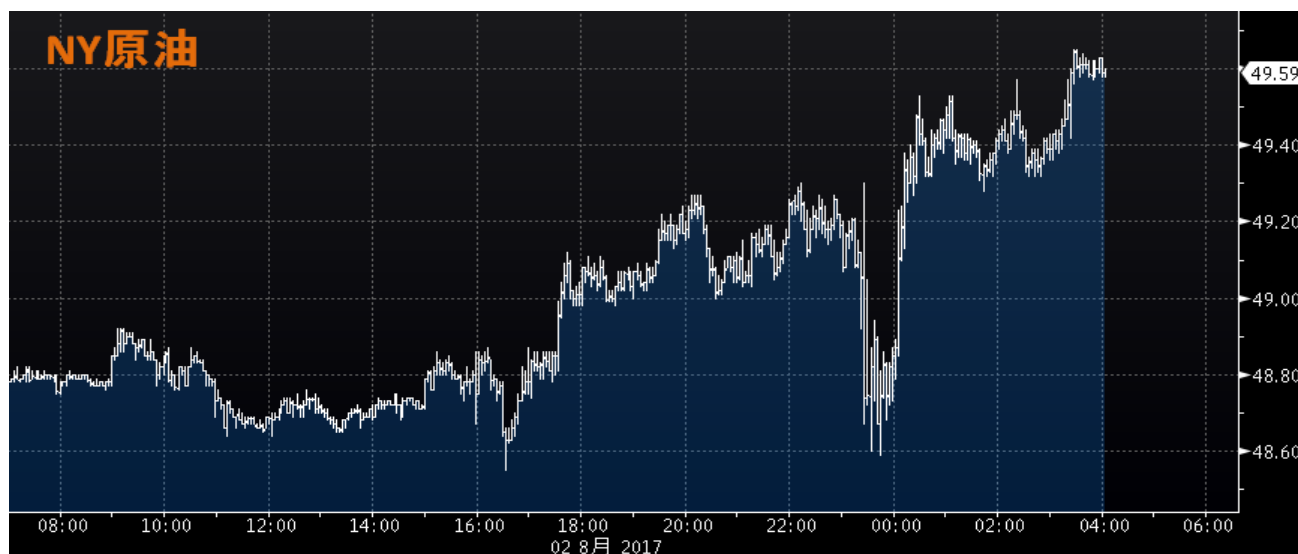


出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.43 ドル高の 1 バレル＝49.59 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油在庫統計で原油在庫の減少幅が市場予想を下回ったものの、ガソリン需要の高まりを示すデータが材料視され、買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

4:30

《 要人発言 》

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「バランスシート縮小は、この秋開始が適切」
- ・「バランスシート、妥当な規模に戻すのに約4年かかるだろう」

《米株式市場》

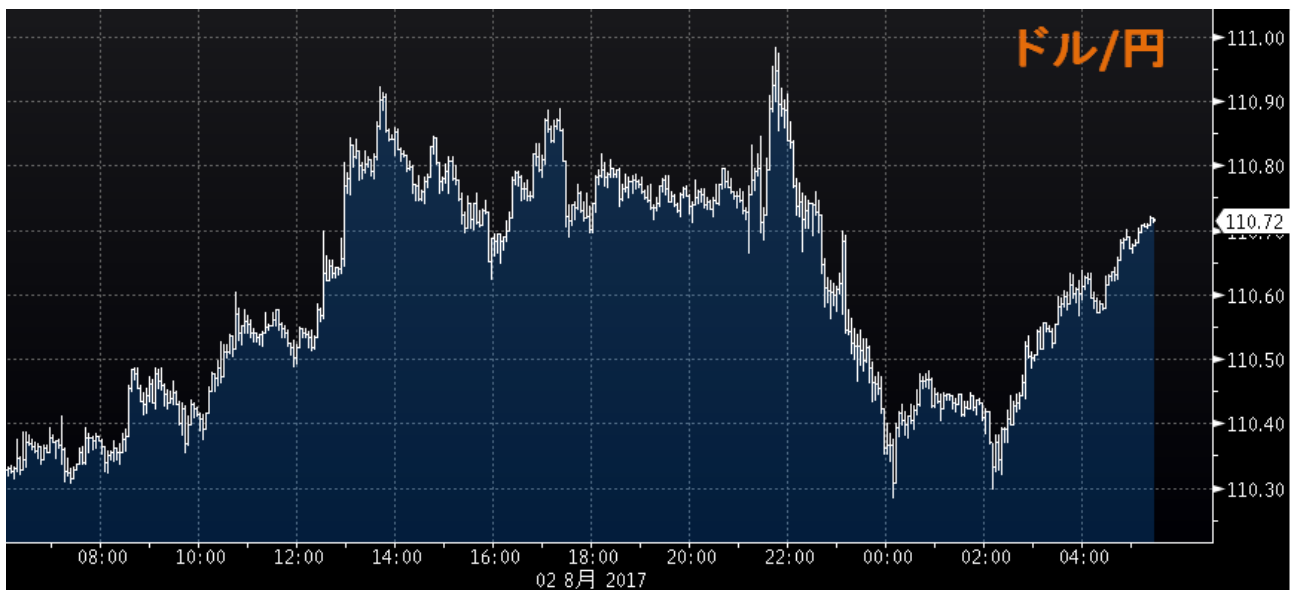
米株式市場は、好調な企業決算を受け主要株価は序盤から堅調な動きとなった。ただ、ダウ平均株価が初めて22,000ドル台乗せとなったことや、前日まで終値ベースの最高値を5営業日連続で更新したことから、高値に対する警戒感から利益確定の動きも見られ、上げ幅を縮小する場面もあった。その後は、終盤まで底固い動きが続いた。ただ、ナスダックは上値の重い動きが続き、小幅安となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用関連の経済指標が予想を下回る結果となったものの、前回結果が上方修正されたことが好感され、ドルは堅調な動きも見られた。ただ、その後は、欧米の国債利回りが低下したことを受けて、円が買われる動きとなった。終盤にかけては、米雇用統計を控えて様子見ムードが強まる中、米国債利回りの上昇を受けて、ドル円・クロス円は値を戻す動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。